

問 均衡のとれた地域づくりを

答 全体の中で考える

大倉 澄子 議員

問

本庁舎建設後、各市民局庁舎等の空きスペースはどのようにするのか。既存の建物資産を有効利用するために最も望ましいものは何であるか等の計画方向性は決まっているか。現段階では本庁舎の規模金額面ばかりが論ぜられているが、各市民局の存在も大切だ。

市長

利用も含め考えたい。検討委員会設置についても一定段階で考える。

問

センターいちのみやの投票所を元の第2庁舎に変更できないか。坂道を負担と感じる高齢者等も多い。投票率アップにも繋がる。再考を！

市長

平成13年より大きな選挙場所変更はしない。参院

問

行政組織の簡素化、定数適正化による人事異動が行われたが、事務量と人員配置の関係、経費削減について効果の程はどうか。職員の健康面に及ぼす影響や、費用対効果につき決算審査でも意見があったが職員時間外勤務が適正に管理されているか。

市長

時間外勤務に対する管理指導をはかる。18年度約70%抑えられた。19年度約10%減にしたい。

問 庁舎建設予算は凍結を

答 ふれあいミーティングで合意形成はかる

岡前 治生 議員

問

スポーツ施設等の利用料の統一に伴い、引き上げになった旧波賀町の市民から負担が多くなり、利用しにくくなつたとの声があがっている。スポーツ団体、同好会等には軽減制度や減免制度を設けるべきでないか。また、会議室等の使用料は免除すべきでないか。

教育部長

受益と負担、公平の観点から難しい。

問

「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」は適正に運用されているか。

市長

裁判所の判例に基づいて実施している。高すぎる国保税を引き下げ、一般会計から繰入れをするべきである。

問

一般会計から繰入れして国保税の引き下げをすべきでないか。

福祉部長

国保加入者以外に理解が得られるか等の問題もあり難しい。

問

庁舎建設は、議会、市民の理解を得られたとはとても言えない。新庁舎建設予算は執行を凍結し、市民の理解が得られるよう分庁方式も含めて、必要最小限の庁舎となるよう時間をかけて見直しすべきでないか。

市長

ふれあいミーティングで合意形成を図る。



一宮市民局



新庁舎建設予定地